

防災訓練を実施しました

みえ中央市場マネジメント株式会社

三重県地方卸売市場の火災等の災害の予防及び人命の安全確保並びに被害を最小限に抑えること等を目的に、次のとおり防災訓練を実施しました。

対象は、43者でした。なお、実施するにあたり、松阪消防署三雲分署様の全面的なご支援を賜りました。この場をお借りして、感謝を申し上げます。

1. 実施日 2023年11月10日（金）

2. 実施内容

(1) 通報訓練 10:00～10:05

水産加工棟で火災発生との想定で実際に119番に電話を掛けることにより、通報の訓練を行いました。

(2) 避難訓練 10:00～10:15

避難訓練放送を合図に管理棟前へ避難する訓練を行いました。

なお、避難された各社、各団体の出席者から人員報告を受けました。

(3) 消火訓練 10:15～10:30

水消火器を使用して初期消火の訓練を行いました。

(4) 防火・防災教育 10:30～10:50

防火・防災教育の一環で毛布での簡易担架の作成や三角巾での止血方法を体験しました。

3. 総評

(1) 通報・避難訓練

火災を発見したら、まずは、次のような行動が大事である。

- ①消防等へ通報すること
- ②「火事だー」と、大きな声で周囲に知らせ、気づかせること
- ③応援をお願いすること

(2) 消火訓練

消火器の性能（噴射距離3～5m、噴射時間約14秒）を把握したうえで、使い方を理解することが重要である。

(3) 防火・防災教育

①毛布1枚で簡易の担架を作り、4人～6人がかりで、被災者を運ぶことが可能。

(4) むすび

「訓練せずには、現場で役立つことはない」との考え方が大事で、訓練を繰り返し実施することで、実践力が身につくものであるというような、訓練の大切さを学びました。

【訓練状況】



通報訓練



避難・消火訓練



防火・防災教育（応急担架作成・三角巾での止血方法）

